

□要請番号 (JL51225B10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H113 作業療法士	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ウィネバ教育大学 特別支援教育学科

3) 任地 (セントラル州エフトゥ市ウィネバ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ウィネバ教育大学は1992年設立、国内最大の教育大学である。配属先となる特別支援教育学科は国内で唯一。学生数は学部生、院生あわせて900名前後。卒業生の多くは特別支援学校や、社会福祉関係のNGO等に勤務する。同学科は聴覚障害教育、視覚障害教育、知的障害教育の各専門コース加え、CBR(地域リハビリテーション)コースも開講し、地域での福祉活動に貢献する人材の育成にも取り組んでいる。また学内に「言語聴覚支援センター」を設置し、聴覚や発話に困難を持つ人々への診断・支援サービスも実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

上述の通り配属先ではCBR人材の育成にも注力しているが、学内に実践的なリハビリ経験を有する人材が不足しているため、協力隊員の派遣が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教員らと共に以下の活動に取り組む。

- ・高齢者、身体障害者、知的障害者等を対象としたリハビリ(日常動作訓練など)の実習・実技指導を支援する(地域での実習も予定あり)
 - ・関連講義の内容や教材の改善を提案する
 - ・可能であれば、リハビリや特別支援教育をテーマとした講義・ワークショップ等を企画・実施する
- ※対象者は多岐にわたるが、全ての分野に精通している必要はなく、得意分野を中心に活動を組み立てればよい。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

講義室等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

学科長(特別支援教育学修士、実務経験20年以上)
CBR調整員(特別支援教育学修士、実務経験5年程度)

その他教員(関連修士・博士) 6名程度

活動対象者:

CRBコース学生 50名程度、学科生計約900名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（作業療法士）

[学歴]：（大卒） 備考：大学で活動するため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づく活動
が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25~35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

生活使用言語は主にファンティ語。赴任後に現地語学訓練を実施する。

乾期には数日間程度の断水が頻発する可能性あり。停電は通常数時間以内に復旧する。

【類似職種】

- ・障害児・者支援
- ・高齢者介護

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。